

2026年度

S 4

## 小 論 文

2月25日(水)  
【前期日程】

人文社会科学部 (法学科)

10 : 30 ~ 11 : 20

### 注 意 事 項

#### 試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(1枚)に受験番号を記入しなさい。

#### 試験開始後

- 3 この問題冊子は、2ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 4 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。(下書き用紙と間違わないよう十分注意してください。下書き用紙は採点対象となりません。)
- 5 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。

- ・書き出しは、一マスあける。
- ・改行したら、最初の一マスあける。
- ・句読点及び括弧等は、それぞれ一マス使う。行の末尾については、文字と同じ一マスに含める。
- ・小さな文字「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」等は、それぞれ一マス使う。
- ・英数字は、一マスに2文字入れてよい。

- 6 問題は、声を出して読むてはいけません。
- 7 配点は、比率(%)で表示してあります。

#### 試験終了後

- 8 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

国連難民高等弁務官を務めた緒方貞子氏が書いた次の文章を読み、後の設問に答えなさい。(配点100%)

**著作権の関係上、公表しません。**

## 著作権の関係上、公表しません。

(出典) 緒方貞子「開かれた多様性に基づく社会へ」岩波書店編集部編『これからどうする——未来のつくり方』(岩波書店, 2013年)収録。

出題にあたっては、縦書きであった原文を横書きにし、一部の漢数字を算用数字に置き換えた。また、漢字に新たにルビを振った箇所がある。

[設問] 下線部の見解について、あなたはどのように考えますか。著者が指摘する内容にも言及しつつ、あなたの考えを300字以上400字以内で答えなさい。